

■イラン：イランが原油輸出の禁止に踏み切る可能性も

JP モルガン・チェース社は 2011 年 12 月 2 日、西側諸国が原油禁輸措置を検討するという動きに先行する形でイランが原油輸出を停止し、世界経済に混乱をもたらす可能性を示唆した。禁輸が実行された場合、原油価格は 1 バレルあたり 20~30 ドル値上がりすると銀行筋は見ている。この背景として、韓国が米国の追加制裁に前向きな反応を示すものの原油禁輸には踏み切らないとする見方が大勢で、180 のイランの企業や個人に厳しい制裁を課した EU ですら、経済が弱体化している域内諸国への悪影響を恐れて原油禁輸には至っていない。イランは、先に原油の輸出を禁止することによって、西側との交渉材料とする可能性があると指摘されている。